

各位

会社名 Terra Drone 株式会社
代表者 代表取締役社長 徳重 徹
(コード番号 278A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 関 鉄平
(TEL. 03 - 6419 - 7193)

テラドローン、サウジアラビアの点検会社 FAHSS と プラントおよびインフラ点検市場へのドローン技術拡大に向けた MOU を締結

Terra Drone 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表：徳重 徹、以下 テラドローン）は、サウジアラビアでプラントおよびインフラの点検事業を手がける National Inspection & Technical Testing Company（以下 FAHSS）と、同国のプラントおよびインフラ設備の点検分野におけるドローン技術の社会実装を推進するための覚書（Memorandum of Understanding、以下 本 MOU）を締結しました。本 MOU は、テラドローンの子会社でサウジアラビアに拠点を置く Terra Drone Arabia（以下、テラドローン・アラビア）を通じて締結されたもので、現地で豊富な実績と信頼を持つ FAHSS との戦略的な事業連携を目指すものです。これによりテラドローンは、成長が期待される同国の点検市場において、ドローン技術の社会実装をさらに加速させることを目指します。



■MOU 締結の背景と目的

サウジアラビアは、石油・ガス、石油化学、エネルギーといった主要産業が活発であり（※1）、プラントおよびインフラ設備の点検需要は世界有数の規模を誇ります。同国政府は「サウジビジョン 2030」（※2）を掲げ、最新技術を取り入れた社会の近代化を目指しており、ドローンの活用も強く推進されています。

特にプラントおよびインフラ設備の点検においては、省力化および作業効率・安全性向上の観点からドローン活用の需要が高まっています。一方で、有資格の操縦士や認定点検技術者の不足が課題となり、技術の本格的な導入・普及はまだ限定的です。

FAHSS は、サウジアラビアを拠点にプラントおよびインフラの点検・認証・技術者研修・監査を手がける企業であり、同分野で高い専門性を有しています。ドイツの第三者認証・検査機関である TÜV NORD グループのサウジアラビア現地法人として、中東湾岸地域（※3）における中核企業の役割を担っています。

本 MOU は、サウジアラビアの点検分野におけるドローン技術の社会実装に向けた第一歩として、現地でドローン点検技術を展開するテラドローン・アラビアと、現地のプラントおよびインフラ設備を保有する顧客とネットワークを持つ FAHSS との連携により実現しました。

※1 外務省「サウジアラビア基礎データ」<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/saudi/data.html>

※2 サウジビジョン 2030：<https://www.vision2030.gov.sa/en>

※3 中東湾岸地域：サウジアラビア、アラブ首長国連邦 (UAE)、カタール、クウェート、オマーン、バーレーンの 6 カ国を指す。

■MOU の内容

テラドローンは、以下の領域において FAHSS との連携を推進します。

対象物：

- 屋内プラント設備（タンク・ボイラーなど）
- 高所にあるインフラ設備（フレアスタック、送電塔など）

点検内容：

- ドローンを活用した目視点検、超音波点検、熱画像点検

テラドローン・アラビアは、これまでテラドローングループが培ってきたドローンソリューションを活用し、サウジアラビア国内におけるプラントおよびインフラ設備の点検に取り組んできました。今後は、同社が現地で培ってきた実績に加え、FAHSS が持つ技術的知見と業界ネットワークを融合させることで、プラントおよびインフラの点検分野におけるドローン技術の社会実装を目指します。

■代表コメント

<FAHSS CEO サレハ・H・アル・スウェイティ (Saleh H Al Suwaiti) >

今回のテラドローン・アラビアとの MOU を通じて、ドローンを活用した検査ソリューションが、当社の点検・認証・技術者研修・監査における知見を、さまざまな産業分野でどのように社会実装できるかを進めてまいります。ドローン分野におけるテラドローンの高い専門性を活かし、本連携が新たな業界基準や模範的な運用方法の確立につながると確信しています。

■今後の展望

本 MOU の締結により、テラドローン・アラビアが有するドローン技術と、FAHSS の点検事業に関するノウハウを組み合わせ、以下の取り組みを通じてドローンを活用した点検業務の社会実装を目指します。

- サウジアラビアにおけるドローン点検技術の普及と制度整備の促進
- 2025 年 12 月までに、両社共同でのドローン点検サービスの提供を開始
- 「サウジビジョン 2030」に沿った技術人材の育成やおよび省力化・省人化への貢献

テラドローンは、2025 年 4 月にサウジアラビアの総合エネルギー・化学企業アラムコと、同国のドローン市場拡大に向けた覚書（※4）を締結しています。その取り組みの一環として、国営人材開発機関である ITQAN Institute と、ドローン点検に関する人材育成プログラムの開始に向けた覚書（※5）も締結しており、インフラの点検分野におけるドローン技術の普及を推進しています。

今後もテラドローンは FAHSS との連携を通じて、石油・ガス、石油化学、エネルギーなどの主要産業分野における点検業務へのドローン導入、サービス展開、現地人材の育成に取り組んでまいります。さらに本取り組みを通じて、ドローン点検技術が業界で認定・承認された標準技術として定着し、中東地域全体での導入が進むことを目指してまいります。

なお、本件に関する 2026 年 1 月期業績への影響は軽微と考えておりますが、今後、公表すべき事象が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

※4 関連プレスリリース：<https://terra-drone.net/20741>

※5 関連プレスリリース：<https://terra-drone.net/21642>

■National Inspection & Technical Testing Company (FAHSS)

FAHSS は 1986 年に設立されたサウジアラビアを拠点とする企業で、約 35 年にわたりプラントおよびインフラ設備の点検・認証・技術者研修・監査を手がけています。同社は、サウジアラビアの総合産業グループ TASNEE の関連会社であり、ドイツの第三者認証・検査機関 TÜV NORD グループの一員でもあります。中東湾岸地域における技術検査・認証分野の中核企業として、石油・ガス、エネルギー、化学、重工業などで幅広い分野で実績を有しています。詳しくは <https://www.fahss.com.sa/>

■Terra Drone 株式会社

テラドローンは、「Unlock “X” Dimensions (異なる次元を融合し、豊かな未来を創造する)」というミッションを掲げ、ドローンの開発及びソリューションを提供しています。また安全かつ効率的なドローンの運航を支援するための運航管理システム (UTM) の開発・提供や、国外を対象にした空飛ぶクルマ向け運航管理システムの開発にも注力し、幅広い産業に貢献しています。

テラドローンは、測量、点検、農業、運航管理の分野で累計 3000 件以上の実績を誇っています。また、当社グループを通じて提供される UTM は、世界 10 カ国での導入実績があります。こうした成果により、Drone Industry Insights が発表する『ドローンサービス企業 世界ランキング』で、産業用ドローンサービス企業として 2019 年以降連続でトップ 2 にランクインし、2024 年は世界 1 位を獲得しました。

テラドローンは、ドローンや空飛ぶクルマの普及を見据え、“低空域経済圏のグローバルプラットフォーム”として社会課題の解決を目指します。

詳しくは <http://www.terra-drone.net>

■Terra Drone Arabia

テラドローン・アラビアは、中東およびアフリカ地域におけるドローンおよび空間情報サービスのリーディングプロバイダーを目指し、最先端の技術を活用して土地測量や水深測量、データ処理など多岐にわたるサービスを提供し、企業の成長を支援しています。

グローバルに認知される Terra Drone 株式会社の子会社として、Terra Drone Arabia は国際的な専門知識を活かし、さまざまな産業向けに革新的なソリューションを提供しています。サウジアラビア市場への進出は、同国での技術革新を促進し、サウジアラビアの Vision 2030 目標達成を支えるテラドローン・グループの強いコミットメントを示しています。 <https://terra-drone.com.sa/>

■本件に関する問い合わせ

Terra Drone 株式会社

メール: pr@terra-drone.co.jp

HP : <http://www.terra-drone.net>